

科目名	人文探究 α	単位数	2	必修選択	必修
教科書					
副教材	国語テキスト (人文科学・社会科学分野のテーマに関するもの・論理的思考力を養成するもの) 英語テキスト(Q: Skills for Success READING and WRITING (OXFORD))				

教科・科目の内容

現代は「知識基盤社会」とあるといわれています。そのような社会では、思考力や判断力、知識や技能を活用する力が重要です。この科目では、既習事項をさらに深く学習します。さらに、人文科学・社会科学分野のテーマについての学習を通して、物事に対する多様な思考方法を習得し、実社会における課題解決能力を身に付けることを目的にしています。

特定のテーマに対して、課題解決的な取組(課題設定、情報収集、情報の整理・分析、まとめ)を行います。扱うテーマは「国語総合」「総合英語」の既習範囲のうち、深い考察が可能で、課題解決的な学習に適切な事項とします。

日常生活や将来とのつながり

社会環境の変化により、「基礎学力」、「専門知識」に加えて、それらを活用するための「社会人基礎力」(「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」)が求められています。

既習事項の徹底した修得によって「基礎学力」を身につけ、それらの知識や技能を活用し、様々な課題に取り組むことで「考える力」を高め、これからの社会で求められる力(思考力や判断力、知識や技能を活用する力)を身につけます。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

[国語]

- ・各課題に主体的に取り組み、論理的思考力を高め、国語に関わる基礎知識や技能を学ぶ。
- ・主体的な読書活動に取り組み、伝統的言語文化に対しても関心を深める。

[英語]

- ・自己課題を追求する中で、必要に応じて調べ学習をするなど、見通しを持って事前の準備、事後の復習をする。
- ・テキストに出てくる重要表現を反復練習し自然に使えるようにする。

到達目標

[国語]

- ・探究に必要な論理的思考力や土台となる国語に関する基礎知識や技能を高める。
- ・幅広い読書活動を通して、感性や価値観を豊かにし、文化や社会背景、言語感覚への理解を深める。

[英語]

- ・自己課題を追究し、英語でレポートを作成し、プレゼンテーションをする。
- ・英語という手段を通して、様々な知識、発想力、活用力、コミュニケーション力をつける

評価の観点(評価方法)

[国語]

- ① 関心・意欲・態度(行動観察・課題提出)
- ② 話す・聞く能力(行動観察・グループ討議・発表)
- ③ 書く能力(レポート課題・定期試験)
- ④ 読む能力(レポート課題・定期試験)
- ⑤ 知識・理解(定期試験)

[英語]

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度(授業参加等)

コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

②英語表現の能力(定期試験・課題)

英語で話したり書いたりして、情報や考えを適切に伝えている。

③資料活用能力

自己課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している

④言語や文化についての知識・理解(定期試験・授業内活動)

英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	人文探究α	2		国語テキスト(人文科学・社会科学分野のテーマに関するもの、論理的思考力を養成するもの)、英語テキスト(Q: Skills for Success READING and WRITING (OXFORD))

学期	【国語】学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点				
			関	話	書	読	知
一 学 期	ビブリオバトル	・自分で読み解く姿勢、主体的な読みの力を身に付ける。読書量を増やしていくきっかけとする。 ・文章の構成を工夫し、本の魅力を分かりやすく伝える力を身に付ける。	○	○		○	
	※期末試験						
二 学 期	朗読劇	・適切かつ効果的に表現し、伝え合う技術を身に付ける。 ・朗読劇を行い、適切に表現するための技術を身に付ける。 ・題材となる教材について、その作品世界を鑑賞するとともに、主体的な読みの力を身に付ける。	○	○		○	
	※期末試験						
三 学 期	小論文	・論理的思考力や小論文の基礎知識、技能を身に付ける。 ・人文科学・社会科学分野のテーマに関する語彙や基本的な知識を身につける。	○		○		○
	※学年末試験						
学期	【英語】学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点				
			関	表	資	知	
一 学 期	・テキストや英字新聞等を使用し、人文科学・社会科学分野のテーマに関する語彙や知識を習得する。 ・様々なテーマに関して、自分の意見を英語で書き、発表するための技法を学ぶ。(文章の作り方)	・人文科学・社会科学分野のテーマに関する語彙や基本的な知識を身につける。 ・テキスト等に出てくる重要表現を反復練習し、自然に使えるようにする。 ・様々なテーマについて、自分の意見を英語で読む・書く・話す・聞く力を身に付ける。	○	○		○	
	※ 期末試験		○	○	○	○	
一 学 期	・人文科学・社会科学分野のテーマに関する自己課題を設定し、情報収集、情報分析をし、自分自身の意見を作成する。 ・(海外探究研修で現地調査を行う)	・自己課題について、情報収集、情報分析をし、プレゼンテーションの準備をする。 ・自己課題について、海外探究研修で、現地の人に調査を行い、プレゼンテーションの資料とする。		○	○	○	
	※ 期末試験		○	○	○	○	
三 学 期	・2学期に設定した自己課題を追究し、プレゼンテーションをする。	・効果的で説得力のあるプレゼンテーションをする。		○	○	○	
	※ 学年末試験		○	○	○	○	

備考	原則として、1クラスを2集団(国語、英語)に分けて実施する。(隔週で国語、英語を交替で行う。)
----	---